

## 野生動物リハビリテーター養成講座(講義編)



神奈川県は1年間にケガをして救護される野生動物の数が約2,000件(全国1位)。しかも、そのケガの多くは人間活動によるもの。だから、助けてあげたい。傷病野生動物を世話やリハビリして再び野生に帰す人材を「野生動物リハビリテーター」と言い、県内では300名以上の方が認定されています。あなたも野生動物リハビリテーターになって、いっしょに活動しませんか！

日程 11月15日(日)・11月22日(日)  
10:00～16:30 全2回(詳細裏面)

会場 かながわコミュニティカレッジ講義室  
(横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2かながわ県民センター11階)

受講料 6,000円(別途テキスト資料代3,000円)

定員 30名(最小開講10名)

※応募多数の場合は抽選、定員に達しない場合は先着順にて受付

申込締切 11月4日(水)

受講資格 神奈川県に在住・在勤・在学の方／県内でボランティアやNPO等として活動又は活動を予定している方及び団体

※ただし、実際に県内で活動できるのは、別途開催する実習編を受講後、別に定める要件を満たし合格した認定者(2級)のみになります。ご了承ください。(裏面参照)

申込方法 実施団体ホームページの申込みフォームより申し込んでください。

※ホームページにアクセスできない場合には、メール・FAX等にてご連絡くだされば対応いたします。

受講決定(抽選)結果 11月6日付で全員に郵送(発送)します。

※受講料等は講座初日受付にて徴収いたします。

実施団体・申込問合せ先

NPO法人野生動物救護獣医師協会神奈川支部(WRV神奈川支部)

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋5-17-15皆川ハイツ102

e-mail: kanagawa@wrvj.org FAX: 045-548-4745 <https://www.wrvj-kanagawa.net/>



## 講義編カリキュラム

野生動物(特に野鳥)の生態、習性など基礎知識から応急処置、飼育管理とリハビリ、野生復帰と一連の救護活動の流れを学びます。 ※本講座受講後、希望者は実習編(下記)を受けられます。

1	11/15(日) 10:00～ 16:30	野生動物救護の目的とリハビリテーターの役割 野鳥種の特徴と見分け方(生態を含む) 野鳥のファーストエイド(救護の判断と初期対応) 野鳥の解剖と生理(身体の構造と特徴) 日本における救護の現状(関連法規を含む)	WRV神奈川支部長 皆川康雄 WRV本部事務局長 箕輪多津男
2	11/22(日) 10:00～ 16:30	野鳥のケアと飼育管理 野鳥のリハビリテーションとリリース 生物多様性保全に貢献するための手法と実践 衛生管理と感染予防(共通感染症を含む)	WRV本部幹事 金坂裕 前述 皆川康雄 WRV本部理事 加藤卓也

※カリキュラム・講師は都合により変更になる場合があります。

## 本講座受講後の実習編について

密集、密接を避けられないため、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、今年度はやむを得ず見送り、来年度以降に実施することといたします。実習編の実施にあたっては、本講座(講義編)の受講者に事前に通知いたします。

- 上記の実習編を受講後、別に定める要件を満たし認定(2級)されると、実際に県内で救護活動できるようになります。

※新型コロナウイルス感染症対策の観点から、実習編がないため、今年度の認定はありません。

### 神奈川県野生動物リハビリテーター(2級)認定者の活動概要

1. 動物園等の救護施設にて、救護された野生動物の世話や野生復帰訓練のサポートを行います。
2. ケガした野生動物を発見現場にて救護の必要性を判断、自宅等での応急手当、救護施設への搬送を行います。
3. 救護原因の究明やその対策、学校での環境教育、県民への普及啓発等を行います。

神奈川県野生動物リハビリテーター(2級)認定養成に関しては後援をいただいております。  
神奈川県・(公社)神奈川県獣医師会・(公社)横浜市獣医師会・(公社)川崎市獣医師会